

「フランコ・グッリ ヴァイオリン国際コンクール」

第1位 塚本 禎

「生涯学習特別貢献表彰式」 & 「受賞記念コンサート」を開催します♪

藤沢市在住の塚本 禎（つかもと てい）氏が、令和6年1月にイタリア・ローマで開催されました「第1回フランコ・グッリ ヴァイオリン国際コンクール」のソリスト部門において、見事、第1位に輝きました。

藤沢市では、この功績を称え、「藤沢市生涯学習特別貢献表彰式」を行うとともに、（公財）藤沢市みらい創造財団主催による「受賞記念コンサート」を開催いたします。

どなたでも無料でご観覧できますので、ぜひお越しください。

【受賞記念コンサート】

日時 6月4日（火）18時～18時30分

場所 藤沢市役所本庁舎1階

演奏曲

1. バッハ / 無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ 第1番よりアダージョ、フーガ
2. ベートーヴェン / ヴァイオリンソナタ第5番《春》より第1楽章 ※
3. サン=サーンス / 序奏とロンド・カプリチオーソ ※

※令和元年に開催された「第26回ヨハネス・ブラームス国際コンクール」のピアノ部門において優勝された藤沢市在住の「三原末紗子」さんと豪華共演いたします。

塚本 禎（つかもと てい）氏 経歴

- ✚ 神奈川県藤沢市在住。4歳よりヴァイオリンを始める。現在24歳。
- ✚ 東京音楽大学及び同大学院を給費奨学生として卒業。
- ✚ 現在は東京音楽大学大学院研究生として在学しながら、プロ・オーケストラへの出演を行う。
- ✚ これまでに小澤征爾音楽塾オペラプロジェクト、小澤国際室内楽アカデミー奥志賀、サイトウ・キネン・オーケストラ等に参加。
- ✚ 小澤征爾音楽塾ではコンサートマスターを務める。
- ✚ 中村静香、店村真積、フェデリコ・アゴ스티ーニ、篠崎史紀の各氏に師事。
- ✚ 2024年1月、第1回フランコ・グッリ ヴァイオリン国際コンクール（ローマ）にて第1位。



今後の主な演奏会

【2024年6月9日（日）】

藤沢市民交響楽団創立65周年記念定期演奏会への出演。

【2024年7月30日（火）】

トッパンホール（東京）にて行われる故・小澤征爾氏が設立した

「小澤国際室内楽アカデミー奥志賀」の公演に弦楽四重奏として出演。

藤沢市生涯学習特別貢献表彰受賞 喜びのコメント

この度、この藤沢市生涯学習特別貢献表彰を受賞できること、大変光栄に存じます。

藤沢市を代表する方や団体の方々が受賞されてきたこの賞に恥じないよう、【生涯勉強】をテーマに、これまで育ててもらった藤沢市、そして皆様に音楽を通して少しでも恩返しができるようにこれまで以上に精進いたします。 【塚本 禎】

フランコ・グッリ ヴァイオリン国際コンクール とは



フランコ・グッリ（1926年-2001年）は、イタリアのヴァイオリニストであり、イタリアを代表するソリストとして活躍した。その後ヨーロッパやアメリカ、日本の音楽大学で教鞭をとり、後進の育成に努めた。今回のコンクールはフランコ・グッリの名を冠して、イタリアの音楽学校が、若い音楽家の育成を目的として、世界20か国以上から新進気鋭のヴァイオリニストが集まり開催された国際コンクールである。

藤沢市生涯学習特別貢献表彰 とは

文化、芸術又はスポーツ、その他の生涯学習分野において、全国規模の大会等で優秀な成績を収め、藤沢市及び市民の生涯学習に貢献があった個人・団体に対し、その栄誉を称えるため、表彰する制度。

【共演者】三原 未紗子（みはら みさこ）氏 経歴

藤沢市在住。

桐朋学園大学音楽学部、同研究科を修了。ベルリン芸術大学を最高位で卒業。平成29年度文化庁新進芸術家在外研修員としてザルツブルグ・モーツァルテウム音楽大学大学院に在籍し首席卒業。

これまでにジャック・ルヴィエ、ズラータ・チョチエヴァ、二宮裕子、小森谷泉、土肥由美子、山本光世の各氏に師事。

2019年「第26回ヨハネス・ブラームス国際コンクールピアノ部門」にて優勝。同年「藤沢市生涯学習特別貢献表彰」を受賞。



©Karin Shikata

ソロ・室内楽において多くの演奏会に出演し好評を博す。その活躍は国内に留まらず、ドイツ、オーストリア、オランダなどヨーロッパ各国でのリサイタルに於いても絶賛されているほか、世界各地の音楽祭にも招聘されている。

これまでに「ブラームス Neue Bahnen」「CONTRAST」のアルバムをリリース。

桐朋学園大学非常勤講師。桐朋学園大学附属子どものための音楽教室仙川教室、お茶の水教室非常勤講師。

【お問合せ】

公益財団法人藤沢市みらい創造財団 芸術文化事業課

電話 0466-28-1135

メール arts@f-mirai.jp